

科目区分	専門基礎分野	授業科目	病態治療論Ⅲ 骨格筋系
講師名	伊東学・永野裕介・ 紺野拓也・小甲晃史・ 藤田諒	実務経験の有無	有
単位数(時間)	1単位(30時間) うち、15時間分	開講年次	1年次 後期

目的： 骨格筋系に疾患を持つ患者の身体的アセスメントができる基礎的知識を習得し、治療の方法を理解する。

- 目標： 1) 運動器疾患の主な症状と病態生理について理解できる。
2) 運動器疾患に関連する検査・治療・処置について理解できる。
3) 主な運動器疾患の病態生理・症状・治療について理解できる。

回	時間	講義内容	
1	2	症状とその病態生理	A 疼痛、B 形態の異常、C 関節運動の異常、D 神経の障害、E 跛行、F 筋肉の障害、G その他の障害
2	2	診断・検査と治療・処置	A 診察・診断の流れ B 検査（画像検査、電気生理学的検査、関節鏡検査、その他の検査） C 治療・処置
3	2	疾患の理解	I. 外傷性（外因性）の運動器疾患 A 骨折、B 脱臼、C 捻挫および打撲 D 神経の損傷 E 筋・腱・靭帯などの損傷
4	2	疾患の理解	
5	2		II. 内因性（非外傷性）の運動器疾患 A 先天性疾患、B 骨・関節の炎症性疾患 C 骨腫瘍および軟部腫瘍
6	2		D 代謝性骨疾患 E 腱の疾患
7	2	疾患の理解	G 上肢および上肢帯の疾患 H 脊椎の疾患 I 下肢および下肢帯の疾患 J ロコモティブ・シンドロームと運動器不安定症 K フレイル、L サルコペニア M 廃用症候群

8	1	単位認定試験	筆記試験
講義方法	講義		
評価方法	単位認定試験		
テキスト	医学書院：系統看護学講座 専門分野 成人看護学 10 運動器		
備考			